

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。



町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。

スマートフォン等をご利用の方は、各議員のQRコードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は「松田町議会 YouTube」と検索していただくと、ご覧いただけます。

(1) 国民健康保険税の均等割は、所得がゼロの世帯にも、所得が減った世帯にも重くのしかかる。子育て支援を進めるために、均等割減免の対象を未就学児童に限定しないで、町独自で18歳まで対象を拡大する考えと多子世帯の均等割減免について伺う。

(2) 令和5年4月1日からは、自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務化された。自転車事故等による死亡や怪我を減らすことや、自転車に乗る人々の安全を確保するためにヘルメット購入費用の一部を補助する考えと、自転車の安全利用の推進に対する考えは。



質問者
寺嶋 正 議員

国保税に係る子どもの均等割減免と 自転車用ヘルメット補助を



A 均等割の減免は 慎重に取り組み

回答 (町長)



(1) 国民健康保険被保険者は、4月1日時点で、0歳から6歳が30人、7歳から18歳が96人。均等割半額を18歳まで拡大した場合、96人分で約180万円が必要となる。全額免除した場合、約420万円が必要となる。国民健康保険事業費納付金は、令和13年度まで制度改正に伴う激変緩和措

置を受けているが、令和5年度は財政調整基金を取り崩した。均等割の軽減については、18歳まで拡大するには財源を確保する必要がある慎重に取り組む。

(2) 「自転車用ヘルメット」着用の有効性や必要性の周知を強化し、購入の補助制度について先進自治体の状況や関係機関との意見交換を行い、その結果に際して対応する。自転車の安全利用の推進については、小学生を対象とした「自転車安全教室」、「自転車の安全な乗り方大会」の参加などを通じて、中学生へは「自転車の安全な乗り方」講習会などの安全指導を行っている。

